

特集  
コーザンはいつもよいきせつ>08なつ  
夏だ山だ  
コーザンだ!!

ふおれすと鉦山の事業  
中学生×ふおれすと鉦山

リレーコラム：カマンベツに呼ばれて  
宮下 力（水生昆虫研究所）

スタッフルーム  
MJ days お茶しませんか？／ふおれぼらこら／  
エンドのひるね／受付嬢は見た！

KOUZAN EVENTS  
この夏もイベントがいっぱい！

photo: 松原 條一

23 July 2008

# 鉦山録

登別市ネイチャーセンター「ふおれすと鉦山」ニュースレター

発行：特定非営利活動法人 登別自然活動支援組織「モモンガくらぶ」  
〒059-0021 登別市鉦山町8-3 登別市ネイチャーセンターふおれすと鉦山  
TEL/ 0143-85-2569 FAX/ 0143-81-5808  
E-mail: kouzan@npo-momonga.org URL: <http://npo-momonga.org/>



## コーザン縮川遊び

何をかくそう(！？)、ふおれすと鉦山は、幌別川の上流部にある。なので、コーザンの夏遊びは、川なしでは語れない。ヘルメット・ライフジャケットをつけて川に飛び込むのもよし、川にタイヤチューブでゆったり流れるのもよし、箱めがねで水中ウォッチングもよし、網で生き物探しもよし。ただし、コーザンは、夏でも川の水は冷たい！ので、フル装備でコーザンの夏を楽しもう！

## お宝さがし

コーザンの川の中には、お宝が隠されている！？緑色の石、透明な石、金色の石を探す目を持てば、水晶や黄鉄鉱など鉦石が見つかるかも！そして、石をばぐれば、きれいな川に住む水生昆虫も見つけられるぞ！筋肉マッチョなカワゲラの仲間やおなかあたりをひらひらさせているカゲロウの仲間もいるぞ。虫めがねでみれば、これは、スゴイ！！

## リバートレッキング

川の楽しみ方は、全身ずぶぬれの川遊びだけではない！時にはちゃぶちゃぶ、時にはザブザブ、めくるめく表情が変わる『川』という道を歩くのだ。岩場にひっそりときれいな花が咲いていたり、オモシロイ色の石があったり、川に住む生き物に出会えたり、いろんな発見があるぞ！

※リバートレッキングには、十分な装備が必要です。すべりづらい靴、ぬれることを想定した服装、できればヘルメット（場所によってはライフジャケット）を装備してください。

## 河原ハイキング

夏本番、緑がまぶしい季節だ。そんな中、のんびりと河原を目指してハイキングもいい。飲み物とお弁当を持って、出かけよう。道すがらの発見を楽しみながら、着いたら河原でのんびり。あれ？探してみるといろんな種類の石もあるぞ。なにも、川は入らずとも、見ているだけでも気持ちいいのだ。ただし、日焼けには注意！

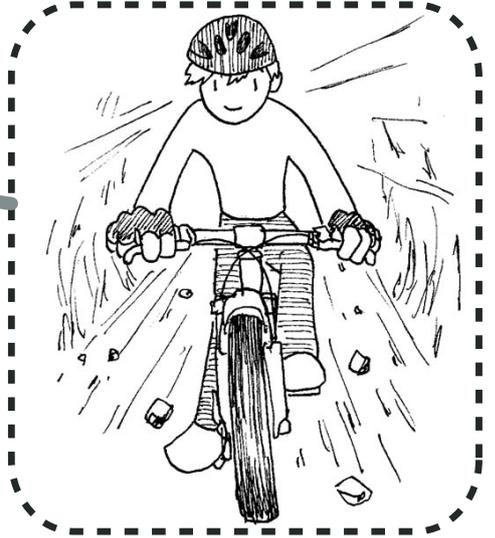
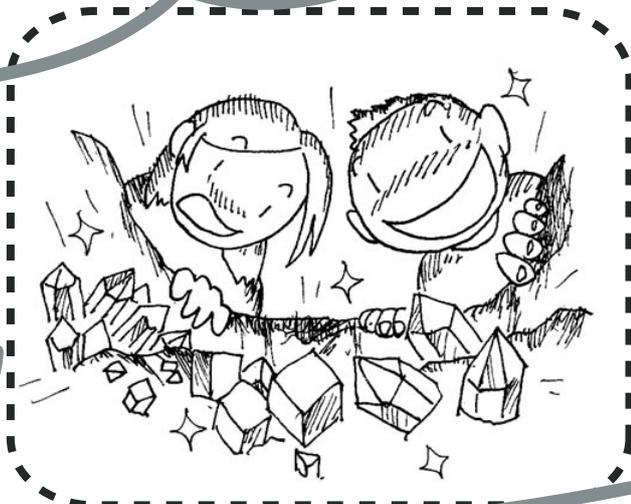
## びやり道MTB

コーザンには林道と呼ばれる、じゃり道がたくさんある。じゃり道を探検するには歩くのもいいが、MTB（マウンテンバイク）という手もある。風に吹かれ、こもれびのじゃり道をのぼりくだり、心地よい汗を楽しむのもいい。

## いきもの Night

コーザンの夏は、河原でも、森でも、生き物の気配がむんむんだ。昆虫ウォッチングや魚ウォッチングも、知る人ぞ知る、夏の夜の楽しみ方のひとつだ。

今年の夏は、  
何を楽しむ？  
おすすめメニューはこちら！  
友達と、仲間と、親子で、コーザンの夏は、  
やっぱり...これだ！！  
ひとあし先に、  
コーザンの夏を先取りだあ！



# 中学生 ふおれすと鉱山

ふおれすと鉱山にやってくる中学生は結構たくさんいる。そして、その多くは学校の総合学習や宿泊学習で鉱山の自然を楽しんでくれている。けれど、実は学校以外ではあまり来てくれていない。でも、ふおれすと鉱山は、実は中学生でも楽しめることがいっぱいある場所なのだ。そこで、中学生のためのふおれすと鉱山利用法を紹介しよう。

## 1. プログラムに参加する

### ロリバー・ホロベツ チャレンジキャンプ

**River Poro-pet Challenge Camp** 7/28(月)~31(木)

ふおれすと鉱山から太平洋まで、幌別川に沿って、歩きや自転車を下るチャレンジキャンプ。川遊びあり、野外泊あり、カヌーありのハードなアウトドアキャンプだ。

### 子ども自然博士講座「ふるさとの川を知ろう」7/19(土)・20(日)

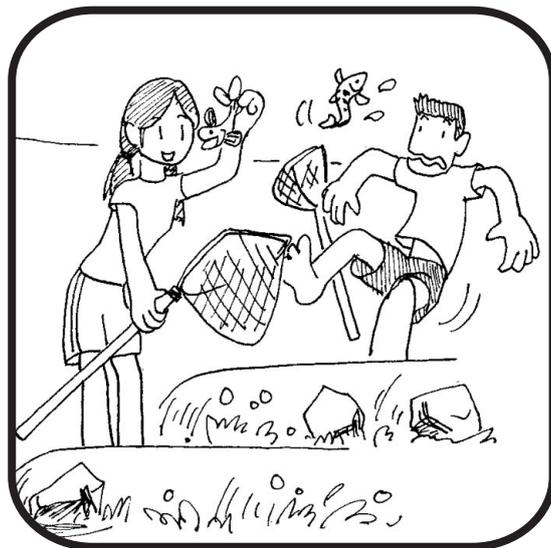
自然の専門家から学ぶ目からウロコの講座。今回のテーマは「ふるさとの川」。鉱山の川に行って楽しく学ぶ一日を過ごそう。

### ロコーザン・スペシャルウィーク 8/1(金)、2(土)、3(日)

夏本番の鉱山町。美しい清流での川遊びのほか、自然体験プログラム盛りだくさんのイベントだ。

### ロコーザン・グリーンレース 9/28(日)

美しい森と溪流に沿うように伸びる未舗装の林道を自分のペースで走ってみよう。街中のジョギングでは味わえない鉱山と森の風が体中を包み込むぞ。20km/10km/5km/3kmの4コースあるぞ。



## 2. チーム活動に参加する

ふおれすと鉱山を運営する「モモンガくらぶ」には、専門的に活動するチームがいくつもあり、モモンガくらぶの会員になれば、参加することができるぞ。そのうち、中学生におすすめのチームを紹介しよう。

### 水生昆虫チーム

毎月1回、定例の水生昆虫調査を行っているぞ。探す楽しみ、採る楽しみ、調べる楽しみ。水の中の小宇宙にはまっている中学生が多数参加しているチームだ。

### ひげ工房

木を使って道具やアートを作っている木工チーム。ひげのおじさんたちが中心のチームだが、木工を極めたいなら中学生の君も門を叩いてみよう。

### はったけチーム

なかなか訪れる人の少ないふおれすと鉱山の中庭に、実は立派な畑がある。土おこしから苗植え、草取りまで世話をして、無事実がなったら収穫祭。獲れたての野菜で作る料理は絶品だ。小さい子から大人まで、色んな年代が参加中のチーム。



## 3. ボランティアをする

夏休み明けから、中学生や高校生を対象に、ボランティアを募集するぞ。

ふおれすと鉱山のいろんなお仕事のお手伝いをしてもらう予定だけど、どんなことをしてもらうかは、スタッフで相談中。中学生の君から「こんなお仕事したい」「毎週継続的に関わりたい」という希望があれば、是非連絡して欲しい。



## 自然児を育てる「モモンガくらぶ」

2006年4月のある日、モモンガくらぶのTさんから突然電話がかかってきた。苫小牧にある釣具店からだった。その後、余市町の我が家にTさんと事務局のYさんが訪ねてきた。いろいろ話を聞き、依頼された内容に納得して鉾山で水生昆虫の話をすることに同意した。この年は、大人を対象に水生昆虫の基礎的な話をし、採集も行った。きれいな清流幌別川での採集はとても楽しかった。

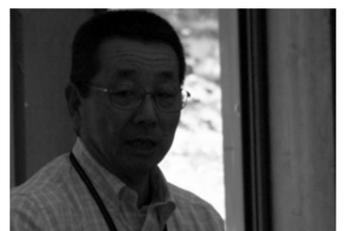
2007年7月、今度は、子供たちだけの水生昆虫教室をすることになった。私の話を始める前に、スタッフがカゲロウ、カワゲラ、トビケラになって、先ず導入の役割をしてくれた。私が感動したのは、スタッフがただ話をするのではなく、それぞれ手作りの「ぬいぐるみ」などを身につけて、実際の水生昆虫の動きをし、虫になりきって特徴を話してくれたことである。この日採集した水生昆虫の中にどうしても水に入ろうとしない「キカワゲラ」の幼虫がいた。「羽化する！」と直感したので皆にキカワゲラの羽化シーンを観察してもらうことにした。水中に入りたがらないキカワゲラのそばに、木の枝を置くと、すぐにその枝に登り動かなくなった。やがて、背中（胸部背面）が縦に割れて、頭が出てきた。羽化が完了して出てきた成虫の4枚の翅はしわくちゃの状態だった。翅がのびて、背中にたたまれ、部屋の天井の壁に飛んで行くまで、約1時間かかった。子どもたちの、眼はいきいきと輝いていた。このような場面は、自然観察を長くしていても、めったに見ることはできない。

鉾山での食事は、楽しい。男性スタッフが作ったオリジナル料理やそれにまつわる解説と苦労話。お母さんたちが作った素晴らしい手料理とそのボリューム。どれをとっても思い出に残る素晴らしいものだ。

「鉾山」での子供たちの、イベントは冬も行われているようだ。四季折々の自然と親しむいろいろなイベントが、子供たちを「自然児」として育むばかりではなく、大人になって、自然を大切に作る人材の育成にもなっている。鉾山へくる子供たちが、自然の中で、父や母の愛情知り、兄弟同士の思いやりを感じているだろうなという感想を持っている。

## what's 水生昆虫 8月16-17日宮下さんが来るよ！

水生昆虫とは、虫の一生のうちである部分を水中ないしは水面で生活する昆虫のこと。よく聞く名前は、カゲロウやカワゲラ、トビケラ。なんと、鉾山の川には、「とってもきれいな川」にしか住めないアマミカをはじめ多くの種が存在していることがモモンガくらぶT氏を筆頭にした水生昆虫チームの手によって明らかにされてきた。この夏、氷河時代の生き残り、生きた化石といわれている「トワダカワゲラ」を探そう、というプロジェクトが進行する。第1回目（2008年8月16-17日実施）は宮下先生からいろいろなことをご指導いただきます。



text：宮下カ  
（宮下カ水生昆虫研究所）  
1940年生。幼期より川づりを楽しむアングラー（フライフィッシャー）であると同時に、日本で有数の水生昆虫の専門家である。飼育、撮影、分類などその活動は多岐に渡る。「アングラーのための水生昆虫フィールド・ノート」、「鱗たちのメニュー」等、多数の著作がある。

### 三服目 「ふーっ」の日々

毎日いろいろなことがありますね。いいことも、そうじゃないことも。

イイ日ばかりじゃないけど、わるい日ばかりではない。イイ日がもう少し多ければいいとか贅沢なことを考えたりもする。山あり谷ありの人生、わかっているはいるけど、って言うことでしょうか？

「わるい日」を「イイ日」に変換するソフトでもないでしょうかね？あるわけないか！何でも自分の思い通りにいくあるわけないし…。

長くもあり、短くもある人生、すべてのモノに対して平等に過ぎゆく「時」を楽しんでいくのがいいですね。出会いに感謝し、出会いを楽しんで…。

過ぎ去りし日々はすべて良しとし、迎える日々は「ただ淡々とさりげなく」いきたいなあーと想う。

2008/6/12 MJ記

## ながぐつレンジャー親方日記

text: 長田 修

私とふおれすと鉱山との出会いは、ボーイスカウトの活動で、30年（旧研修センター時代）の付き合いになると思います。

ネイチャーセンターが建設され、ふおれすと鉱山と名称が変わった時に、モモンガクラブの会員になり、ボランティアとして関わるようになり早5年に成りました。ここでの活動は、主に「ながぐつレンジャー」「ひげ工房」「夏・冬キャンプ」のリーダーとして活動しております。中でも「ながぐつレンジャー」は今年で4年目を迎えます。年々参加する子どもも多くなり、現在では毎月40名前後の子どもたちが集まります。

鉱山の仕事は子どもたちにとって楽しいらしく、たくましくも思えます。ましてふおれすと鉱山は、父母の皆さんが美味しい空気の中で一日中楽しく過ごせる居場所であると、私は思います。毎月のプログラムをスタッフ及びボランティアの皆さんと考えて、いかに楽しく子どもたちが活動できるか、そして、大人に成っても思い出に残るものであって欲しいと願っています。はたらく姿は、ヘルメットに首に巻いたタオル、腰には”ながグツ”（作業ポシェット）を付けて、長靴を履く立派なはたらく姿です。

作業で汗をかいて昼食を食べて充実した一日の最後には、スタッフ全員で「みんなのおかげで、助かったよ！ありがとう」と心込めて、本気で感謝の言葉をかける。そんな言葉にちょっと照れるレンジャー諸君が好きです。

鉱山に来られる父母の皆さん、ながぐつレンジャーは、楽しく、子どもの居場所には最適な場所ですので、ぜひ子どもたちを参加させてください。

### ■スタッフルームへようこそ

ふおれすと鉱山スタッフのお部屋です。ここは普段スタッフが考えていること、感じたことを好きなように表現する場。鉱山で会うのとはちょっと違ったスタッフたちの横顔をお楽しみ下さい。

MJ days

お茶  
しませんか？

ふおれすと鉱山ボランティアのコラム

③

ふおれ  
らこら



木に穴があるとのぞいてしまうくせがある。

木のあな一樹洞は、トキメキを与えてくれる。枝が落ちてできた穴、キツツキがあけた穴、木の根元にぽっかり開いた深い穴。出来方もそうだが、出来た後、樹洞を中心に展開するドラマ模様も興味深い。そのドラマを探るべく、のぞいた後は樹洞のまわりをうろろうしてしまふ。樹洞の入口が擦れていたたり、その穴の中やまわりの木のまたに、小さいウンチなんて見つけてしまふと、なおさら喜んでしまふ。そして、目星をつけたあなのまえでの待ち伏せも、たまらない。空の色の移り変わり、「ばきばきッ…」遠くで動物が歩く音、遠くで流れる川の音、そして、蒼の世界。夕暮れ、森で、佇む時間。ある日の張り込み中、なんの音もなしに、目の前を両手大の黒い物体がひらひらと飛んでいく姿を目撃！チョウチョより、おっきいし…ん？むむむ…そうか！コウモリ。ちょっと先の木をぐるっと回って、また同じ道に戻ってきて、目の前15cmをひらりひらり。たいていお目当ての子が樹洞から出てこないことが多いのだが、時には、こんな貴重な出会いも味わうことができる。

今まで見た私の中の樹洞ドラマBEST3は、

3位！ アカゲラがかつてあけた穴をめぐってゴジュウカラとコムクドリの壮絶な戦い

2位！ 大きなおめめでぼこっと穴から顔を出したエゾモンガの姿

1位！！せまいスキマにもぐって寝ているコウモリ（おそらくテングコウモリ）のもわもわした背中

である。

木の穴の謎めいた空間。森の生き物たちの秘密が隠されているかも知れない。さらなるドラマを求めて、またのぞいてしまうワケである。

#3 木のあなの不思議 text: 遠藤潤

えんめぐの  
もの想うコラム

# エンドの ひるね

受付嬢の絵ごころ

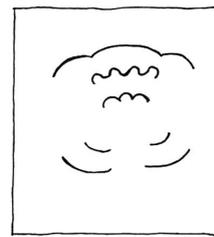
カウンターの  
うらがわ  
2



1. じゃ～まが  
ふたっ

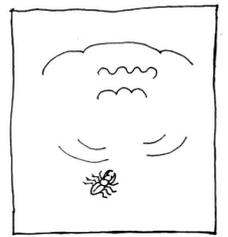


2. か～わが  
ながれて

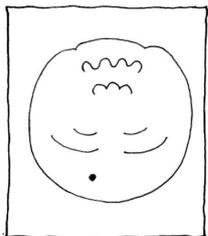


3. おやこでかわ  
あそび

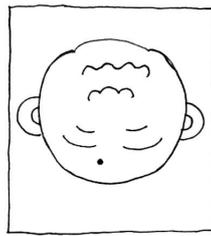
ごうぜん  
かな？



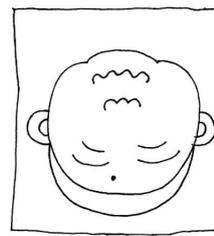
4. くわがたが  
とんできたので～



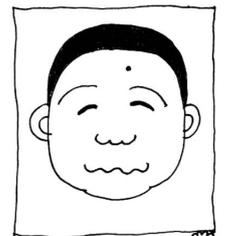
5. むしかごに  
いれました～



6. タイヤチューブを  
もってきて～



7. やまを すべたら～  
ぶやのごうぜんかな？



8. あっというまに  
たばこのごうぜんかな？

Illustrated by めぐ夫 (佐々木 めぐみ: 受付スタッフ)

- |   |   |
|---|---|
| <p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〔2日、9日、16日、23日、30日〕 森ちょこっひろば</li> <li>〔5日、6日〕 KoNG養成講座※</li> <li>〔6日〕 ボランティア研修会</li> <li>〔8日〕 KoNGステップアップ研修会※</li> <li>〔10日〕 たまにはアウトドアライフ</li> <li>〔12日、13日〕 森からつながる環境保全講座</li> <li>〔17日〕 森のサロン</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>〔19日〕 森の子くらぶ</li> <li>〔19日-20日〕 子ども自然博士講座</li> <li>〔20日、27日〕 森のようちえん</li> <li>〔26日〕 ながぐつレンジャー</li> <li>〔21日〕 清流ジャブジャブ</li> <li>〔26日-27日〕 夏のわんぱくキャンプ</li> <li>〔28日-31日〕 リバーホロボツ・チャレンジ・キャンプ</li> </ul> |
|---|---|

※KoNGとは、コーザン・ネイチャーガイドの略称です。

- |  |   |
|--|---|
| <p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>〔1日、2日、3日〕 夏のスペシャルウィーク</li> <li>〔6日、13日、20日、27日〕 森ちょこっひろば</li> <li>〔9日〕 森のサロン</li> <li>〔10日〕 父と子の日</li> <li>〔16日〕 森の子くらぶ</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>〔17日、24日〕 森のようちえん</li> <li>〔21日〕 KoNGステップアップ研修会</li> <li>〔23日〕 ながぐつレンジャー</li> <li>〔31日〕 森からつながる環境保全講座</li> </ul> |
|--|---|

- 9月
- 〔3日、10日、17日、24日〕 森ちょこっひろば
  - 〔6日、7日〕 KoNG養成講座
  - 〔11日〕 たまにはアウトドアライフ
  - 〔19日〕 森のサロン
  - 〔20日〕 森の子くらぶ
  - 〔21日、27日〕 森のようちえん
  - 〔27日〕 ながぐつレンジャー
  - 〔28日〕 グリーンレース

## 8月1.2.3日 夏のスペシャル・ ウィーク

8月1・2・3日は毎年恒例、森や川で遊んで楽しむ自然体験まつり「コーザン・スペシャルウィーク」を実施します。

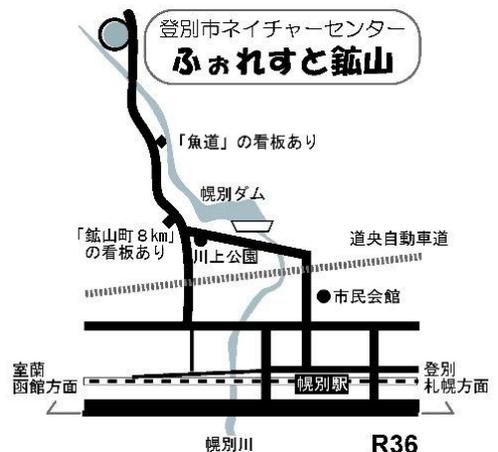
最新情報はこちら！ → <http://npo-momonga.org/>

# ■ KOUZAN INFORMATION

ふおれすと鉱山ご利用のご案内

開館9:00～17:30 入館料・無料  
休館日：毎週月曜日／7月～8月の間は休館日なし  
(月曜日が祝日の場合はその翌日が休館となります)

- ・木工室・森の図書室はご自由に使っていただけます。  
そのほかに双眼鏡、歩くスキー、マウンテンバイク、調理台などをご利用いただけます。
- ・ふおれすと鉱山は、宿泊型体験施設です。宿泊を希望される方は、下記連絡先へお問い合わせください。
- ・森のおうち、森トンハウス、ツリーハウス(かぜのいえ)のご利用も可能です。その他ご不明な点は、下記連絡先へ。



鉱山録

## EDITOR'S LOUNGE

とうとうやってきましたこの季節。そうです、川遊びの季節です。川の中を歩いたり、川の中の生き物やきれいな石を探したり、岩から飛び込んだり、いろいろなフィールドで川遊びができます。そして森の中では、クワガタやセミやトンボなどたくさんの昆虫を発見できたり、鳴き声などで気配を感じることができます。夏の川や森は自然遊びが満載です。(は)

登別市ネイチャーセンター通信誌「鉱山録」 Vol.23

発行：2008年7月

発行所：〒059-0021 北海道登別市鉱山町8-3

電話番号：0143-85-2569 FAX: 0143-81-5808

E-Mail：kouzan@npo-momonga.org

URL：http://npo-momonga.org/